



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月13日

上場会社名 パンチ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6165 URL <http://www.punch.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO (氏名) 武田 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 CFO (氏名) 村田 隆夫

TEL 03-5753-3130

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	31,165	2.7	2,181	△2.0	2,158	△1.1	1,583	15.9
2018年3月期第3四半期	30,354	12.7	2,225	58.3	2,182	62.8	1,366	50.3

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,003百万円 (△36.3%) 2018年3月期第3四半期 1,574百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	72.32	72.03
2018年3月期第3四半期	62.34	62.17

(注) 当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	32,630	16,635	16,635	16,174	50.9
2018年3月期	32,560	16,174	16,174	16,174	49.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 16,595百万円 2018年3月期 16,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	13.50	—	10.00	—
2019年3月期	—	10.25	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	6.50	16.75

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金については、分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式分割後の基準で換算した2018年3月期の1株当たり年間配当金は、16円75銭となります。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	△0.1	2,500	△12.1	2,400	△12.1	1,750	△2.2	79.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	22,122,400 株	2018年3月期	22,122,400 株
2019年3月期3Q	380,336 株	2018年3月期	200,098 株
2019年3月期3Q	21,902,409 株	2018年3月期3Q	21,922,302 株

(注) 当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかな回復が続いたものの、米国の通商政策を発端とする貿易摩擦の長期化による影響や、欧州の不安定な政治情勢、一部地域の地政学リスクなど、先行き不透明な状況で推移しました。また、日本経済においては、企業収益や雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しから景気は緩やかな回復が続いているものの、各地で相次いで発生した自然災害等による影響や、中国経済を含む海外情勢への懸念により、弱含み状態となっています。

このような環境のなかで当社グループは、2016年4月よりスタートした中期経営計画「バリュークリエーション2020」の目標達成に向け、創業者精神である『パンチスピリット』を結集し、「販売5極体制の確立」「お客様サービスの向上」「高収益事業の推進とR&D強化」及び「働き方改革」の4つの重点経営課題に取り組んでおり、ベトナム工場での半製品の生産開始、米国販売拠点の営業開始、大連工場増設等、各種施策は着実に進捗しております。

経営成績に目を向けますと、日本では、自動車関連と電子部品・半導体関連が軟調となり、前年同期並みの売上にとどまりました。中国では、高付加価値の戦略製品が伸長したものの、前第2四半期まで堅調に推移していた自動車関連と電子部品・半導体関連が当第3四半期に入ってから減速に転じ、当第3四半期連結累計期間においては前年同期を上回る売上となったものの、伸長率が鈍化する結果となりました。また、その他の地域においては、欧州を中心に売上が好調を維持し、前年同期を上回りました。

この結果、国内売上高は12,634百万円、海外売上高は18,531百万円となり、連結売上高は31,165百万円（前年同期比2.7%増）となりました。

利益面につきましては、原価率は改善されたものの、デジタルエンジニアリング事業拡大に伴う設備投資、研究開発投資の減価償却費等による販管費の増加や工場の先行投資負担増等により、営業利益は2,181百万円（前年同期比2.0%減）、経常利益は2,158百万円（前年同期比1.1%減）、固定資産除売却損の減少等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,583百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は32,630百万円となり、前連結会計年度末（2018年3月末）と比較し69百万円の増加となりました。これは、主として有形固定資産の増加によるものであります。

総負債は15,994百万円となり、前連結会計年度末（2018年3月末）と比較し391百万円の減少となりました。これは、主として支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産は16,635百万円となり、前連結会計年度末（2018年3月末）と比較し460百万円の増加となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、2018年11月9日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,770,968	3,618,365
受取手形及び売掛金	12,095,626	11,065,186
商品及び製品	2,211,322	2,646,290
仕掛品	694,598	547,789
原材料及び貯蔵品	1,519,868	1,744,360
その他	606,363	517,593
貸倒引当金	△56,517	△82,253
流動資産合計	20,842,230	20,057,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,395,703	5,946,332
減価償却累計額	△3,416,640	△3,481,944
建物及び構築物（純額）	1,979,062	2,464,387
機械装置及び運搬具	15,803,921	16,799,285
減価償却累計額	△10,179,601	△10,544,704
機械装置及び運搬具（純額）	5,624,319	6,254,580
工具、器具及び備品	2,185,463	2,294,425
減価償却累計額	△1,654,351	△1,697,942
工具、器具及び備品（純額）	531,112	596,483
土地	824,523	823,757
建設仮勘定	976,165	733,875
その他	8,441	17,813
減価償却累計額	△4,236	△6,512
その他（純額）	4,205	11,300
有形固定資産合計	9,939,388	10,884,386
無形固定資産		
のれん	436,957	371,543
その他	720,669	712,528
無形固定資産合計	1,157,627	1,084,072
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	39,490	—
投資その他の資産	642,431	649,589
貸倒引当金	△60,484	△45,368
投資その他の資産合計	621,436	604,220
固定資産合計	11,718,452	12,572,679
資産合計	32,560,683	32,630,010

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,625,252	3,072,589
電子記録債務	971,895	1,280,393
短期借入金	3,124,517	3,772,730
1年内返済予定の長期借入金	605,914	493,764
未払法人税等	219,833	188,840
役員賞与引当金	14,733	21,513
賞与引当金	495,059	616,813
その他	3,592,702	2,485,573
流動負債合計	12,649,908	11,932,218
固定負債		
長期借入金	2,151,692	2,465,457
厚生年金基金解散損失引当金	96,229	92,819
退職給付に係る負債	965,899	998,769
その他	522,203	505,518
固定負債合計	3,736,024	4,062,563
負債合計	16,385,932	15,994,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,732	2,897,732
資本剰余金	2,626,732	2,626,732
利益剰余金	9,654,945	10,791,476
自己株式	△82,633	△191,637
株主資本合計	15,096,778	16,124,304
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,163,531	593,546
退職給付に係る調整累計額	△111,478	△122,094
その他の包括利益累計額合計	1,052,053	471,452
新株予約権	17,624	31,180
非支配株主持分	8,295	8,290
純資産合計	16,174,751	16,635,228
負債純資産合計	32,560,683	32,630,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	30,354,398	31,165,505
売上原価	21,699,607	22,264,738
売上総利益	8,654,791	8,900,767
販売費及び一般管理費	6,429,457	6,719,303
営業利益	2,225,334	2,181,464
営業外収益		
受取利息	26,807	23,814
作業くず売却益	26,871	35,724
その他	51,576	41,928
営業外収益合計	105,256	101,467
営業外費用		
支払利息	76,492	99,100
その他	71,234	25,328
営業外費用合計	147,727	124,428
経常利益	2,182,862	2,158,502
特別利益		
固定資産売却益	2,427	3,567
特別利益合計	2,427	3,567
特別損失		
固定資産除売却損	69,818	14,919
特別損失合計	69,818	14,919
税金等調整前四半期純利益	2,115,471	2,147,150
法人税、住民税及び事業税	647,192	562,305
法人税等調整額	100,765	7,969
法人税等還付税額	△925	△9,399
法人税等合計	747,032	560,876
四半期純利益	1,368,439	1,586,274
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,710	2,295
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,366,728	1,583,979

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,368,439	1,586,274
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	146,300	△572,285
退職給付に係る調整額	59,727	△10,616
その他の包括利益合計	206,028	△582,901
四半期包括利益	1,574,467	1,003,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,572,017	1,003,378
非支配株主に係る四半期包括利益	2,450	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

当社グループは、金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。